

## 特別養護老人ホーム幸豊園 入居時所持品リスト

当施設では、入居されるご本人の暮らしの場として居室を提供しております。そのため、家で使っていた施設の備品として以下の4点をご用意しております。その他の備品につきましては、下枠を参考に  
ご本人が自宅で愛用されていた物、使い慣れた物または新たに購入した物をご用意ください。

- 電動ベッド
- 寝具（枕、マットレス、掛布団、シーツ類）
- カーテン
- 電気式暖房機
- タンス

### 【書類関係】

- ① 健康保険被保険者証
- ② 医療限度額適用・標準負担額減額認定証（交付されている場合、入院時に使用します）
- ③ 現在受診している医療機関の診察券
- ④ 身体障害者手帳（交付されている場合、持参ください）
- ⑤ 介護保険被保険者証
- ⑥ 介護保険負担限度額認定証（交付されている場合、当施設の食費・居住費が減額になります）  
限度額認定証は、施設に入居する前にも交付していただけます。詳しくは担当までご連絡下さい
- ⑦ 社会福祉法人等利用者負担軽減確認証（交付されている場合、当施設の食費・居住費のほか、介護保険一部負担金が減額になる場合があります。）
- ⑧ 印鑑（シャチハタ以外で三文判可、行政機関等の手続きの代行をご希望される場合に必要）
- ⑨ 服薬中の薬
- ⑩ お薬手帳・お薬のご案内・医師からのお手紙（既往歴等が分かる物）

### 【備品・調度品関係】

- ① テレビ（テレビを視聴される方は、ご本人が見やすい程度のサイズをご用意ください）
- ② 冷蔵庫（嗜好品等を冷やす場合には、ご本人が使いやすいサイズをご用意ください）
- ③ タンス（備え付けのほか、衣類などの量に合わせて、ご本人が使いやすいサイズをご用意ください）
- ④ 寝具（上記以外でご本人の希望に応じて、必要な場合をご用意ください・・・タオルケットなど）
- ⑤ ポット（施設でもお茶やコーヒーなどを提供しておりますが、お好み応じ、ご購入ください）
- ⑥ 電子レンジ（共用の電子レンジは各ユニットに備え付けておりますが、ご希望に応じ、ご購入ください）

※上記のほか、ご本人のライフスタイルに合わせて家電製品の持ち込みも可能ですが、出火の恐れのある製品の持ち込みはご遠慮ください。不明な点があれば事前にご確認ください。

### 【衣類・身の回り品】

- ① 上履き（スリッパでも構いませんが、ご本人が履き慣れた靴をご用意ください）
- ② 外靴（特に指定はありませんが、屋外の活動にも適した物をご用意ください）
- ③ 洗面道具（洗面器・歯ブラシ・歯磨き粉・石鹸・ボディタオル（ナイロンは肌を痛めやすいため、生地の柔らかい物をおすすめします）・電気髭剃り）

- ④ お茶碗・箸・湯呑み茶碗・コップ（ご自宅で使用されていたもので、現在使用されていないものがあれば、ご準備ください。お食事も使い慣れたもの、愛着のあるものでお召し上がりください）
- ⑤ 衣類（日常着等は数替わり・下着類は多めにご用意ください）
- ⑥ 外出着（カーディガン・帽子・防寒着）
- ⑦ パジャマ・寝間着（指定はありません。ご本人の好みに合わせ、ご用意ください）
- ⑧ フェイスタオル・バスタオル（多めにご用意ください）
- ⑨ 入院時日用品（上記のほか、箸・スプーン・コップが必要となります）  
※入院や外出・外泊時には当施設のオムツを持ち出すことはできませんので予めご了承ください
- ⑩ 趣向品（ご本人が趣味活動に使用している物があればご持参ください）
- ⑪ 嗜好品（好んで召し上がっている物はご持参ください。但し、生ものや賞味期限が短期間の物などについては、事前にご相談ください）
- ⑫ 洗濯物干し（服やタオル等の洗濯物をかける物）
- ⑬ 洗濯ネット 2.3枚(替え用も含め)

【事前にご相談いただきたい物】

- ① 刃物（剃刀・果物ナイフ・包丁・はさみなど）
- ② 裁縫道具（針など）
- ③ 高額現金（お小遣い程度の所持は結構ですが、現金の管理は全て個人の責任となります）
- ④ 高額貴重品（自己管理が基本となります）

※ご契約の際には、ご家族の印鑑が必要となりますので、忘れずにご持参ください。

※その他、所持品等についてご不明、ご確認の点がございましたら、遠慮なく下記担当者までご相談ください。

【担当者】

生活相談員 藤井 丈彰 介護支援専門員 四方 泰章 (0142-83-1053)